

TOYOSHIMA YASUSHI

FUJIMORI RYOICHI

TAKEMOTO KYOKO

第18回 春を呼ぶみどり音楽祭

豊嶋泰嗣 & 藤森亮一 & 武本京子

ピアノトリオコンサート

～ 音楽の力を信じて ～

2023 5/21 日

17:00 開演 (16:30 開場)

緑文化小劇場

名古屋市緑区乗鞍二丁目223番地の1

Program

- ショスタコーヴィッチ ピアノトリオ 第2番 ホ短調 作品 67
- アレンスキー ピアノトリオ 第1番 ニ短調 作品 32
- ヨハンシュトラウス 美しき青きドナウ

料金

[全自由席] 未就学児入場不可 一般 3,900円 (当日4,500円)

みどり音楽祭会員 (前売のみ / チケット取り扱いのは緑文化小劇場のみ)

名古屋市文化振興事業団友の会会員 (前売のみ)

障がい者手帳等をお持ちの方 (本人と付添1名まで)

※ チケット取り扱い詳細は裏面へ

3,500円

発売日

チケット発売日: 2月24日 (金)

- メンデルスゾーン ピアノトリオ 第1番 ニ短調 作品 49
- チャイコフスキー 花のワルツ 他

※ 演奏曲目は予告なく変更することがございます。

主催 特定非営利活動法人みどり音楽祭  名古屋市文化振興事業団 [緑文化小劇場]

協賛 楽器晴海堂株式会社、医療法人立光会 鈴木眼科医院、医療法人愛星会 星ヶ丘皮膚科、相川みんなの診療所、美来建設株式会社
一般社団法人Creative Internationals Medical、ピアノスタジオあるむ、ミロディア ムーシカ、うなぎ蓮花、ル・ブランタン、株式会社ファルマネットみなみ
株式会社河村工機製作所、株式会社ヤマハミュージッククリテリング名古屋店、株式会社河合楽器製作所、株式会社竹田嘉兵衛商店

後援 株式会社 CBC テレビ、株式会社中日新聞社

コロナ禍で気づかないうちに積み重ねてきたストレスを 音楽を愛してやまない3人が音楽の持つ “感動を共有する力”、“明日を生きる力”で解き放ちます

「豊嶋泰嗣&藤森亮一&武本京子ピアノトリオ」は、東日本大震災の時も「悲しみの三重奏曲」のCDをリリースし、各地で演奏を行い、震災復興コンサート、植林支援コンサートなどを通して、多くの方々に愛と勇気を届けました。その圧倒的な技術と表現力で、ヴァイオリンとチェロとピアノの三重奏でしかできない音楽の感動をお届けします。

YouTubeで
数多くの動画を
配信しています



出演者



豊嶋泰嗣（ヴァイオリン）

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。在学中よりヴァイオリン、ヴィオラ奏者としてソリスト、室内楽、コンサートマスターとして演奏活動を始める。86年、大学卒業と同時に22歳で新日本フィルのコンサートマスターに就任し楽壇デビュー。現在は新日本フィルの桂冠名譽コンサートマスター、九州交響楽団の桂冠コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団のコンサートマスター、京都市交響楽団の特別名譽友情コンサートマスターをつとめている。指揮者・小澤征爾との30年に渡る信頼関係から、サイトウ・キネン・オーケストラや水戸室内管でもコンサートマスターを務めている。また、近年ではコルンゴルト、三善晃、バルトークなど、近現代の協奏曲のソリストとしてもオーケストラの定期演奏会に出演。16年のデビュー30周年にはチェンバロの中野振一郎とバロックのレパートリーによる演奏会を開催して好評を博した。また17年と18年の2年に渡りモーツァルトのヴァイオリン協奏曲全曲演奏を指揮者無しの弾き振りで大阪交響楽団と共演。その演奏はライブレコーディングでCD化されている。さらに19年には結成20周年を迎えたアルティ弦楽四重奏団の演奏会や、ピアノフォルテと演奏したベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲演奏など、関西を拠点にした新たな活動に注目が集まっている。19年11月にはパッパのヴァイオリン全作品を3回に分けて演奏するコンサートを京都で開催し、その成果により第29回青山音楽賞 青山賞を受賞した。また、京都市立芸術大学、小澤征爾音楽塾、アルカス SASEBO のジュニアオーケストラの指導など、教育活動にも力を入れている。CDはボニー・キャニオンやオクタピレコードからリリース。室内楽のCDも海外レーベルも含め多数リリースされている。91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。平成25年度兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学教授、桐朋学園大学および大学院講師。



藤森亮一（チェロ）

1963年京都に生まれる。11歳よりチェロを学び始める。京都市立堀川高等学校音楽科(現、京都市立京都堀川音楽高等学校)を経て、1982年東京音楽大学に特待生で入学。同年第29回文化放送音楽賞を受賞。1983年第52回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。1986年第21回東京国際音楽コンクール弦楽四重奏部門・齋藤秀雄賞受賞。1987年NHK交響楽団に入団。1990年ドイツに留学し、ミュンヘンでさらに研鑽を重ねる。これまでに、故・徳永兼一郎、上村昇、河野文昭、ワルター・ノータスの各氏に師事。1998年モルゴーア・カルテットとして村松賞を受賞。1999年東京オペラシティにおいて無伴奏チェロ曲によるリサイタルを行う。また同年カザルスホールにて「P・カザルスに捧げるチェロ連続演奏会」に出演し、いずれも絶賛を浴びる。2000年チェロ四重奏「ラ・カルティエナ」を結成。2007年度第26回京都府文化賞功労賞を受賞。モルゴーア・カルテットとして2010年アリオン賞、2016年第14回佐川吉男音楽賞奨励賞、2017年JXTG音楽賞洋楽部門(本賞)、2018年第28回みんがう県民大賞 芸術文化賞を受賞。現在、NHK交響楽団首席奏者を務めるかたわら、ソロやアンサンブルの領域でも意欲的な演奏を繰り上げ、国内外のアーティスト等と活発に共演。レコーディング活動においては、ソロはもちろん、さまざまなアーティストから絶大な信頼を得ている。また、東邦音楽大学特任教授、国立音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師を務め後進の指導にあたっている。



武本京子（ピアノ）

東京藝術大学音楽学部ピアノ科卒業、同大学院修了。国内外で古典から現代まで幅広いレパートリーで活動を行う。ムソルグスキーの「展覧会の絵」リストの「タンテを読んで」シューマン「ファンタジー」やショパン作品のアルバムを含むピアノソロや、イスラエル弦楽四重奏団、ワルシャワカルテットとの「ピアノ五重奏曲」をはじめウィーンフィル首席クラリネット奏者のエルンスト・オッテンザマー氏や、NHK交響楽団首席チェロ奏者藤森亮一氏や豊嶋泰嗣との共演による作品など14枚のCDをリリースし、著名なアーティストとの共演した演奏動画をYouTube配信し、高く評価されている。音楽の内面を色彩と物語でイメージし、演奏法を導く「イメージ奏法」を開発し、「楽曲イメージ奏法」(ドレミ楽譜出版社)や、ピアノを学ぶ人に贈る「武本京子のイメージ奏法」の解説書とワークブック(音楽之友社)などの著書を発表。「武本京子イメージ奏法研究会」を主宰し、公開講座、レクチャーコンサートなども各地で行ない、後進の指導に対し、日本クラシックコンクール、ピティナ・ピアノコンペティション、カワイ音楽コンクール、ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan、ショパン国際ピアノコンクール in Asia、にて最優秀指導者賞を受賞している。武本京子イメージ奏法研究会主宰。近年は、音楽が人間を幸福に導くことを科学的に明らかにするため、「イメージ奏法」による音楽が心身に与える影響について、「音楽が人を幸せにできる」ことにつながる音楽の力について医学や心理学の研究者と共同研究し、学会、論文等で発表を行なう。名古屋芸術祭賞、愛知教育文化芸術賞、クラスノダール国際音楽祭芸術賞、名古屋市芸術奨励賞、愛知県芸術文化選奨文化賞、名古屋ベンチマーククリエイティブ賞などを受賞。現在、名古屋音楽大学客員教授、愛知教育大学名誉教授、金城学院大学、四日市看護医療大学非常勤講師。ショパン国際ピアノコンクール in Asia 常任委員。大阪国際コンクール、演奏家コンクール、なごや青少年ピアノコンクール他の多くのコンクールの審査員をつとめる。また、みどり音楽祭音楽監督として、音楽による社会活動も積極的に行なっている。

チケット取り扱い

■ 緑文化小劇場 TEL 052-879-6006

9時～20時(日・祝9時～17時)・月曜休 ※祝日にあたるときはその翌日
※名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口でもお求めいただけます。

■ 名古屋市文化振興事業団チケットガイド TEL 052-249-9387

平日9時～17時/チケット郵送対応可

■ 電子チケットでもお求めいただけます

◆ **teket** なら、スマホで完結! 手数料無料!



QRコードから
アクセスできます
<https://teket.jp/1102/19095>

主催者からのお願い

- 公演中も含め館内ではマスクを着用いただき、咳エチケットにご協力ください。
- 熱のある方(37.5℃以上)、体調のすぐれない方は来場をお控えください。
- 入場時の検温にご協力ください。体温の高い方には入場をお断りいたします。
- 入場時の手指のアルコール消毒にご協力ください。

緑文化小劇場アクセス

- 地下鉄桜通線「徳重」下車 2番出口すぐ
- 市バス「緑文化小劇場」下車すぐ
- 市バス「地下鉄徳重」下車 南東へ徒歩2分